



# 能代健児

発行日：平成25年9月1日  
発行人：能代高校東京同窓会  
責任者：菅原 渉  
編集：会報誌委員会  
題字：山田晃一(第42期)  
印刷：有限会社国分工芸



平成24年度の能代高校東京同窓会・総会で、同窓生から母校の先生へ手渡された樽子山校舎時代の「能中ガラス」。窓枠に入ったまま、さらに枠を付けて東京の地で保存されていました。能中(旧制・能代中学)ガラスのいわれなど、11ページの関連記事をご覧ください。

## 平成25年度 能代高校東京同窓会総会のご案内

【日時】平成25年10月5日(土)

【年会費】3,000円(1世帯)

□受付 12:00～

【懇親会費】男性7,000円 女性6,000円

□総会 12:20～

\*お振込、または当日受付にて受領します。

□講演会 13:00～

\*割引制度や特例があります。

講師 中田 潤さん(第35期)  
秋田県議会議員

【出欠】同封のはがきを9月20日(金)までに投函  
してください。出欠にかかわらず必ず回答は  
がきをお送りください!

□懇親会 13:30～16:00

【会場】アルカディア市ヶ谷 3階 富士の間

総会・懇親会の詳細は本誌8ページに掲載しています。

東京同窓会ホームページ <http://shoryokenji.web.fc2.com/>

## 同窓会盛上げのノウハウ！

東京同窓会会長 第39期 菅原 渉

近頃同窓会の開催請負業者が繁盛しているとテレビで特集されていました。名簿の整備、案内状の発送や出欠管理、会場手配やイベント企画など開催するには面倒な事が多く、なかなか幹事さんのなり手がいない。そこに目をつけ「面倒な事は我々が代行しましょう」というサービスで、多くの人々がこれを利用しているのだそうです。「こうすれば成功する」のノウハウを幾つか紹介していましたが、東京同窓会ではほとんどが既に実施しているものばかりでした。「一番の秘訣は参加予定者を事前にネットで知らせてあげること」なのだそうです。「アイツが来るならオレも参加しよう」と言う具合に、人数集めには一番効果があると番組では力説していました。でもこれって、我が同窓会では2006年からやっている事なんですよ！参加者は期別や出身中学別に分類、更には欠席回答者、転居先不明で返却された人、勿論当日参加の来賓者名まで全て東京同窓会ホームページ（HP）で見られる様になっています。これまで試行錯誤を重ねた工夫により「プロの代行業者よりも先を行っているね！」とみんなで笑いながら話しております。

より良い同窓会を目指すには他校の同窓会への参加も欠かせません。参加者はその学校の良い所を最低でも一つは持帰る事が命題になっていて、先日などは始まる前に作戦会議を1時間、そして終了後に感想戦をまた1時間、コーヒ一片手に熱い打合せになりました。勿論良い所はどんどん我が同窓会に反映させていきます。こうした日頃の努力が今日の同窓会運営に生かされている訳ですね。担当の幹事さん達はいつも真剣に取り組んでくれていて、心から感謝をしております！

今年度の総会は10月5日土曜日。この会報誌が届く頃には「2013年の出欠者一覧」がHPで公開され毎日更新されます。懐かしい名前を見つけて頂き今年も多くの皆さんに参加頂きたいと願っております。HPが見られない人の為には、事



務局へ連絡頂ければ出席者リストをFAXで送付する工夫もしたいと思っています。また会場での交流が進む様に今年も参加者プロフィールを準備します。今年も楽しい会になる様幹事一同頑張っておりますので、周りの友達にも声掛けして頂き皆さん一緒に出席下さい。そしてその後の二次会で同期会・同級会を大いに楽しんで下さいね！

## 元気です！ 能高生

能代高等学校校長 一関 雅裕

この4月に能代高校に赴任いたしました。どうぞよろしく願いいたします。

年度初めの始業式で、生徒に向かって次のような確認の話をしました。紹介させていただきます。



『平成23年3月11日午後2時46分、東日本大震災が発生しました。あれから、2年の歳月が経過しました。被災地では住み慣れた土地に帰るめども立たずに、避難生活を続けている人々が、未だ大勢いることを忘れてはならないと思います。……私たちが今なすべき事は二つあります。皆さんとともに確認します。

一つ、自分の今の仕事をこの場でしっかりやりきること。

一つ、被災地、被災された方々にこれからもしっかりと目を向け続けること。

被災地・被災された方々を見つめることで、破壊から立ち上がるとはどういうことか、そのとき何が障害となるのか、それをどのように克服すべきなのか、学ぶことがたくさんあるはずですが、何よりも「答えのない問題」に取り組むとはどういうことか、を学ばなくてはなりません。そして、「息の長い応援」＝「連帯する」とはどういうことかを考えなくてはなりません。これも誰も正解などありません。ゼロから創りあげなくてはならないのです。……この災害を見つめ続けることで、大きく成長してもらいたいと思います。……』

お陰様で、今年も能代高校生は元気に学習に、

部活動に頑張っております。

今後とも応援のお気持ちをいただきたく、お願い申し上げます。



校訓が掲げられた体育館で催された体育大会（6ページに関連記事）

## 東京同窓会の皆様へ

能代高校同窓会会長 第40期 森田 新一郎

東京同窓会の皆様には日頃から同窓会活動に格別のご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

特に、この度の「グローバル活動支援募金」について、同窓会員の皆さんから約135万円のご寄付をいただきました。これに保護者からの寄付金、企業や団体からの協賛金、参加者の自己負担などが加わり、生徒8人と引率の先生1人が、5月9日から6泊7日の日程でしたが、アメリカで開催された「ロケット競技会世界大会」に出場しました。大会の検査員からこのロケットの構造は大会のルールに抵触しているとか、このシステムではパラシュートが開かないよ（卵が割れて失格）とか、トラブル続出だったようです。引率者も通訳もない中で、どのような英語で検査員を説得したのか定かではありませんが、生徒達だけで問題を解決しロケット発射し、アメリカの地区予選を勝ち抜いた100校と能代高校が参加した中で、ラッキーもありましたが92位の記録を残せたとのことでした。いずれにしても、グローバル人材の育成



にふさわしい大変良い経験をしたようであります。東京同窓会はもとより多くのご支援に支えられたお陰であり、心から感謝と御礼を申し上げます。

また、田中仁純前会長からバトンを受け継いでから10ヶ月目に入りました（7月現在）。昨年10月の東京同窓会や二ツ井支部、秋田支部の総会、本部新年会、同窓会入会式、卒業式など、行事が目白押しであり、特に入会式では、開学以来の男子よりも女子が多いという第83期生、男子114名、女子117名を前に、私と今回の入会式担当の柴田寛彦さん（第37期）が歓迎・激励のあいさつをしました。

夢中で過ごしてまいりましたが、私にとっては新鮮な出来事の連続であり、その都度新たな出会いがあるなど、確実に私のご縁のエリアが拡大中であります。

今後ともよろしく願いいたします。

【次ページに特集】

### 能代松陽高校の開校を祝う

今年4月、能代北高校と能代商業高校が統合して、県立能代松陽高校が発足しました。これを記念し、関係者の方々からコメントをお寄せいただきました。お忙しい中、執筆にご協力いただいた皆様には、この場を借りて深く感謝申し上げます。

ここに両名門の古い伝統を引き継ぐ能代松陽高校の門出を慶び、併せて新たなライバルの登場を、心から歓迎したいと思います。

小野立（第67期）

ふるさと自慢が過ぎる店

LPガス・酒・たばこ・じゅんさい鍋




TEL : 0185-83-3700  
FAX : 0185-83-3701  
山本郡三種町豊岡金田字豊岡198

(有)サンクラ  
三歳商店  
第51期 三浦基英  
<http://sankura.com>

## 能代松陽高校の開校を祝う

### 新生能代松陽高校の概要

秋田県立能代松陽高等学校校長 長岡 光夫

能代北高校と能代商業高校が統合し、「グローバルな視野で未来を切り拓く力を持つ人間の育成」を教育理念に掲げる能代松陽高校は、平成25年4月1日に開校した。



教育方針は次のとおりである。①自主的な学習態度を身に付け学力の向上を図る。②基本的な生活習慣を確立し、豊かな心や思いやりの気持ちを育む。③キャリア教育の推進により生徒個々の能力を最大限に伸ばす。④郷土や日本の文化を尊ぶ気持ちを育み、国際教育を積極的に推進する。そして、「多様な高等教育機関への進学と実践的な国際教育に力を入れ、高度情報化社会に対応できる人材を育成する」学校を目指す。

設置学科は、今年度入学生については、普通科(3学級)、国際コミュニケーション科(1学級)、情報ビジネス科(2学級)である。特色ある教育活動として、ディベート力・プレゼン力やコミュニケーション能力を育成する活動、地域探究活動、地域貢献活動、海外修学旅行、企業実習、国際交流、第2外国語(中国語、韓国語、ロシア語)の学習などを展開する。

### 松の緑の色映えて

能代北高松蔭会会長 豊澤 恭子

今年の松蔭会総会は熱気に包まれたものでした。会則改定の審議では「本会は会員相互の親しみを厚くし母校との連絡を通し教養を深め、あわせて母校の発展を期することを目的とする」を改定せずとした時、大先輩の一人が「母校とは能代北高のことで



すよね」と叫び会場はしーんとなりました。母校が松陽高校になったのだと判っていてもこの通りなのです。

かつて母校の3階の礼法室が松蔭会の陣地でした。雄大な白神山地が間近に見えました。女子高の名門能代北を男女共学にするという県教委からの驚愕の通達に若輩の私が「反対の署名運動を！」と口走って先輩にたしなめられたのもこの部屋でした。やがて先輩たちは3階までの階段と畳の上の正座はキツイと陣地を捨てて中央公民館を利用しました。

白寿を過ぎた母校は松陽高校となつてはつらつと動いています。野球をはじめ各運動部、文化部の活動は能代市民の関心の的となりました。松の緑は藤山の地で一層鮮やかです。

### 能代松陽高校への期待

能代商業高校同窓会長 戸松 清一

私は昭和46年に能代商業高校を卒業しました。当時を思うと全県に名を轟かせるような部活動も少なく、事実全県大会でも思うような成績を残すことが出来なかったと思います。あれから四十数年経過し能代松陽高校は成長しました。運動部も文化部も全県レベルを超えて全国レベルまで達しました。部活動だけではありません。生徒の品格も他校には負けません。今日あるのは、生徒自身の努力と支えてこられた歴代の教職員の熱心な指導と地域の皆さんの暖かいご支援があったからではないでしょうか。

私は松陽高校にたびたび足を運びます。生徒は元気な声で、こんにちは、ご苦労さんですと挨拶してくれます。きっと初めて訪問する方は、感じの良さに驚嘆すると思います。この素晴らしい姿勢を永久に引き継いで頂きたいと思います。

さて、松陽高校の生徒一人一人の目標は違うと思いますが、人生を生き抜くことに違いはありません。自分に厳しく、人に優しく、試練に堪えて力強く生きていけるように、充実した高校生活を送って頂きたいと思います。



## 恩 師 に 聞 く

### 生徒と走った十里強歩が記念碑

岡 卓夫 先生

1979年4月から88年3月まで能代高校に在職された岡先生(現国、古典)に、当時の思い出や近況をご寄稿いただきました。

#### ◆ どうしよう！

昭和54年3月末の人事異動内示で「能代高校にご栄転です」の校長の一言。「冗談でしょう！ どうしよう！」昭和40年の初任以来14年間、実業高校での国語教育にすっかり「ぬぐだまって、しまっていただけに、まさに『晴天の霹靂』進学校の国語の授業なんて…「ありえない！ご栄転ですって！誰が？」頭は真っ白。そんな思いで『高城の殿堂』の一步の緊張感に心臓バクバクだった覚えが今も鮮明に思い出されます。しかも右も左も知らない1年目からいきなりの1年の担任です。さらにこれまで未体験の『補習授業』とやらが毎週放課後と夏休み冬休みに割り当てがある。「俺みたいなのに習って、この子らだいじょうぶかなあ？」の自問と不安感の毎日。行き着いた先が『胃潰瘍』。医者「即入院」のご託宣に「そんな暇などない」と即「拒否」。約2ヶ月の食事療法と禁酒禁煙、毎日通院しての点滴と注射で治癒成功。以後「その気になれば俺もなんとか…」とちょっぴり自信に繋がったようでした。

#### ◆ 59 インターと地震

59年『全国総体(インターハイ)』が秋田県で開催されることになり、能代山本でも男子ソフトボール・相撲・フェンシングの3競技実施と決まる。生徒「一人一役運動」をモットーに全高校生が何らかの参加が呼びかけられ、市内6校の生徒会を中心に組織を立ち上げました。当然のように能代高校がリーダー校にされ、生徒会役員たちは大変な難儀をしました。当時、生徒会の顧問をしていた私も市内の生徒実行委員会はじめ、県や市の実行委員会の会合やらで目の回る数年を過ごしました。

58年5月、開催を翌年の8月に控えて、大会実施計画や取組状況と協力要請のために『臨時職員会議』で熱弁を振るっている正午少し前に、2階の職員室が縦に横にぐらぐら揺れだし、スチ

ールの机もロッカーもキャスター付きの椅子も床の上を滑りまくっていました。いわゆる『日本海中部沖地震』です。ちょうど中間テスト期間で生徒のほとんどは帰宅後でしたので、学校としては大事無く済んだのは不幸中の幸いでした。市街地ではかなり大きな被害があったけれど、それでも翌年インターハイは予定通り実施され、それはそれですごく良かったと強く印象に残っています。

#### ◆ 十里強歩でトップ！…そして…

昭和62年秋、伝統の十里強歩に、母校在職9年間の思い出に生徒たちと走ってみよう無理矢理参加志願し、最後尾から出発。当時40代半ばで元気そのもの。徐々に順位を上げ、森岳を過ぎて程なくトップに、そのまま逃げ切ってゴール。おじさん教師にトップを奪われた生徒たちは悔しがり、「来年も走ってください」と檄飛ばされましたが、翌春他校に転勤。リターンマッチは幻のまま。能高9年間在職の私だけの『記念碑』です。

30代の初め「中年太り予防、のつもりで始めたジョギングがいつか競技の面白さに取り付かれ、レースに出場するまでにエスカレートしていきました。年齢70歳を越えた今も熱いまだ冷めず、今年2月、念願の『東京マラソン』に10倍超の高難関抽選をクリアして初出場。「サブフォー」を達成し感動のゴールをしました。(写真)



#### ◆ これからも…

マラソンを始めてから、『練習は不可能を可能にす』(教育者・小泉信三氏)を信条におよそ40年継続の支えとしてきました。自己目標達成の推進力として、心が折れそうになったときのカンフル剤としてもこの言葉は支えになってくれます。学校に校訓があり、社是とか国是とかがあるように自分にも『私是』のような何かを持つことは、誰にとっても強く生きていく支えになるのかと思います。自分なりの言葉で綴ってもいい、何か自分を支え、奮い立たせられる座右の銘を。

今や生活の一部となり、これからも元気の源であるマラソン。ランナーとしての寿命を一日でも延ばしていきたい。「次はどの大会に挑もうか」。

## 能 高 生 だ よ り

### ロケット甲子園で優勝、世界大会へ

ロケットボーイズ代表

3年理数科物理班 田畑 栄喜

#### 様々な課題を克服して世界に挑戦

私たち物理班は、新しいことを試したい、一から全てを作りたいという思いから、ロケット甲子園への参加を決意しました。

大会前日まで最終的な調整を行い、ロケット甲子園で優勝することができた私たちでしたが、世界大会までの半年間は大変でした。大会規定の難化、個人の空き時間を利用しての機体作成、一部分を改良することで他の部分に問題が生じてしまうなど、様々な課題が生じましたが、一つずつ克服していきました。

アメリカのワシントンDCで開かれた世界大会では、シミュレーションソフトでの設計ミスが大きく響き、私たちのチームは満足のいく結果ではありませんでしたが、勉強にはなりました。

科学分野における海外のレベルの高さや価値観には非常に驚きを感じました。また火薬に制限がないアメリカでは、私たち以上に打ち上げ実験ができる環境の違いにも驚き、ぜひ日本でもモデルロケットの発展のために環境の整備が必要だと感じました。

#### 一から作り上げる大変さと達成感

私たちがロケット作成を通じて最も強く感じたのは、何もないところから創る大変さと達成感です。

理数科の課題研究の学習では生徒の自主的活動ということから、先生はほとんど指導しないことになっています。そうした中で私たちのロケット制作は何もない状態からの制作だったので、何をしたらよいかわかりませんでした。チームで意見を出し合い、一旦結論を出し制作し、実験をして、失敗したらまた考えるという作業を繰り返しました。

この作業は想像以上に大変でしたが、最後に自



世界大会では「卵を割らずに記録を残す」という目標を達成

分たちのロケットが飛んで勝った時の達成感は何の誰にも感じる事ができないものだったと思います。

最後に、皆様のご協力のおかげで世界大会にも参加でき、非常にいい体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

### 6月は体育大会と能高祭の季節

能代高校生徒会長

3年F組 安部 宇明

#### 雨にもかかわらず気合い十分

6月18日、19日に校内体育大会が行われました。今年は生憎の天気で、屋内の種目のみでの開催となりました。一日目はバレーボールと綱引きが行われました。雨天にもかかわらず、僕たち能代高校生の気合いは十分で、どちらの種目も大変白熱しました。その熱気に押されてか、雨は午後には完全に止みました。

そして一日目終了後、屋外種目の開催を目指す有志たちがグラウンドに集合し、グラウンド整備を行いました。先生方の協力を得て、全員泥だらけになりながら夜8時近くまで活動し、最初は川のようにあったトラックの水をかき出すことができました。しかし努力も虚しく二日目も朝から雨



応援にも熱が入ったバスケット大会

が降り、競技はバスケットボールとジャンピング（大縄跳び）のみ実施されました。気落ちする生徒も多々見受けられましたが、さすがは松陵健児。いざ試合となると選手が全力でプレーすることはもちろん、選手以外の生徒も全力で応援し、二日目も熱戦が繰り広げられ、校内体育大会は無事に幕を閉じました。

**能高祭のテーマは「綸彩」**

さて、今は能高祭準備の真っ最中です。第54回能高祭のテーマは「綸彩（りんさい）」。「太陽を表す「輪彩」と、太い糸を表す「綸」との造語です。能高生一人ひとりが手を取り合い、輪になって楽しめるような能高祭を目指し、僕たち生徒会執行部や部門責任者が一丸となり、準備を進めています。

また、能高祭後片付けの後は校内体育大会でできなかった屋外種目の内、クラス対抗リレーが開

催されることになりました。

9月に入ると十里強歩が行われます。今年は森岳回りの南コースで、起伏がきつく厳しいものになることが予想されますが、そこは松陵健児の体力と精神力を十二分に発揮し、全員完走を目指して頑張りたいと思います。

僕たち能代高校生は校訓「至誠力行」の精神の下、日々を力強く生きています。東京同窓会の皆様、ご安心ください。そしてこれからもよろしくお願いいたします。



平成25年、第54回能高祭のポスター

## SOSHA - 草舎

——時間貸しスペース——

Street culture Tokyo  
**Cube**

JR浅草橋東口、都営浅草橋A4出口より徒歩5分。  
蔵前方面に歩き進行方向左手「ヤマト急便」を目印に左折。「DARK-HORSE」というお店を目印に右折し、一つ目の角を左折。

**都内最安値のレンタルスペース。習い事に、趣味の練習に。使い方はあなた次第。**

東京都台東区浅草橋 3-19-9 <http://sosha-inc.com> 御問合せは 03-3863-3199 中村まで。

## 平成25年度 能代高校東京同窓会総会・懇親会のご案内

【日時】平成25年10月5日(土)

受付 12:00～

総会 12:20～

講演会 13:00～

懇親会 13:30～16:00

【年会費】3,000円(1世帯)

\*卒業年次による免除や割引はありません

\*新卒者は本年のみ年会費1,000円

【懇親会費】男性7,000円 女性6,000円

\*割引制度や特例があります(下段参照)。

\*3階・会場前の受付でお名前をおうかがいし、  
会費・懇親会費をお預かりします。

【出欠】同封のはがきは9月20日(金)までに  
投函ください。東京同窓会ホームページでも受け  
付けます。http://shoryokenji.web.fc2.com/

【会場】アルカディア市ヶ谷 3階 富士の間

JR/地下鉄(有楽町線、南北線、都営新宿線)

市ヶ谷駅より徒歩3分

千代田区九段北4-2-25 電話03-3261-9921

http://www.arcadia-jp.org/



### 講演会 演題「視点を変えてみませんか？」

講師：中田 潤さん(第35期)

戦後画期的な復興を果たした  
日本民族は次世代をどのよう  
に生きていくべきなのでしょう  
うか。また現在(いま)何が  
問題で何を変えなければいけ  
ないのでしょうか。地元秋田



に生き活動してきたことを中心にお話しして皆  
さんと共に一緒に考えてみたいと思います。

《プロフィール》なかた じゅん 1947年生ま  
れ。能代一中出身。日本大学理工学部建築学科・  
米国ロマリダ大学産業経営学部卒業。中田建設  
株式会社社長就任後平成15年から秋田県議会議  
員。秋田県議会では総務企画委員・監査委員・会  
派新みらいの代表を務めると共に、能代商工会  
議所顧問、公益財団法人秋田県消防協会会長、  
KALフレンドシップクラブ会長他、複数の民間  
会社社長も兼務する。

出欠にかかわらず回答はがきを必ず投函して  
ください!

同窓会案内に対して3年間連続して無回答の方は  
会報誌発送リストから外され、往復葉書による隔  
年案内または発送停止に切り替わります。個人情  
報保護の高まりからか、表札を掲げない人や郵便  
受けに名前を表示しない人が増え、引越により違  
う人が住んでいても郵便物等がそのまま配達さ  
れ、会員の皆さんに届いていないケースが多くな  
ってきたことからです。

\*会報は3年の間に1回でも「総会に出席した人」  
「会費の納入があった人」「回答はがきを返信  
した人(出欠問わず)」を対象に発送しており  
ます。

\*3年間一度も回答のない方は案内が届いてい  
ない人と見なされます。

### 住所変更の届けをお願いします!

住所やメールアドレスの変更があったときは、事  
務局までお知らせください。そのままですと会報  
誌や総会案内などが届かなくなります。住所確認  
のためにも回答はがきの投函をお願いします。手  
書きでFAX(03-5847-7056)でも、ホームペ  
ージhttp://shoryokenji.web.fc2.com/からでも送  
信できます。

【懇親会費の割引・特例】男性7,000円 女性6,000円から、以下のとおり差し引きます。

- |           |                  |               |                  |
|-----------|------------------|---------------|------------------|
| 1) 初参加割引  | 総会・懇親会に初参加の同窓生は  | 3,000円引       | ★1、2、3は重複可       |
| 2) 若者割引   | 第62期生以降の同窓生は     | 3,000円引       | (来年は63期生以降が対象です) |
| 3) 先輩割引   | 第27期以前の同窓生は      | 3,000円引       | (来年は28期生以前が対象です) |
| 4) 学生割引   | 同窓生でまだ学生の方は      |               | 懇親会費を免除(年令不問)    |
| 5) 新卒者の特例 | 今年2013年に卒業した同窓生は | 1,000円で参加できます |                  |
| 6) 同窓生の参加 | 東京同窓会以外の同窓生は     | 5,000円で参加できます | (年会費は不要)         |
| 7) 家族の参加者 | 同窓生の家族の参加者は      | 3,000円で参加できます |                  |
| 8) 友人の参加者 | 同窓生以外の参加者は       | 5,000円で参加できます |                  |